

令和 7 年度 建設業取引適正化推進期間における講習会

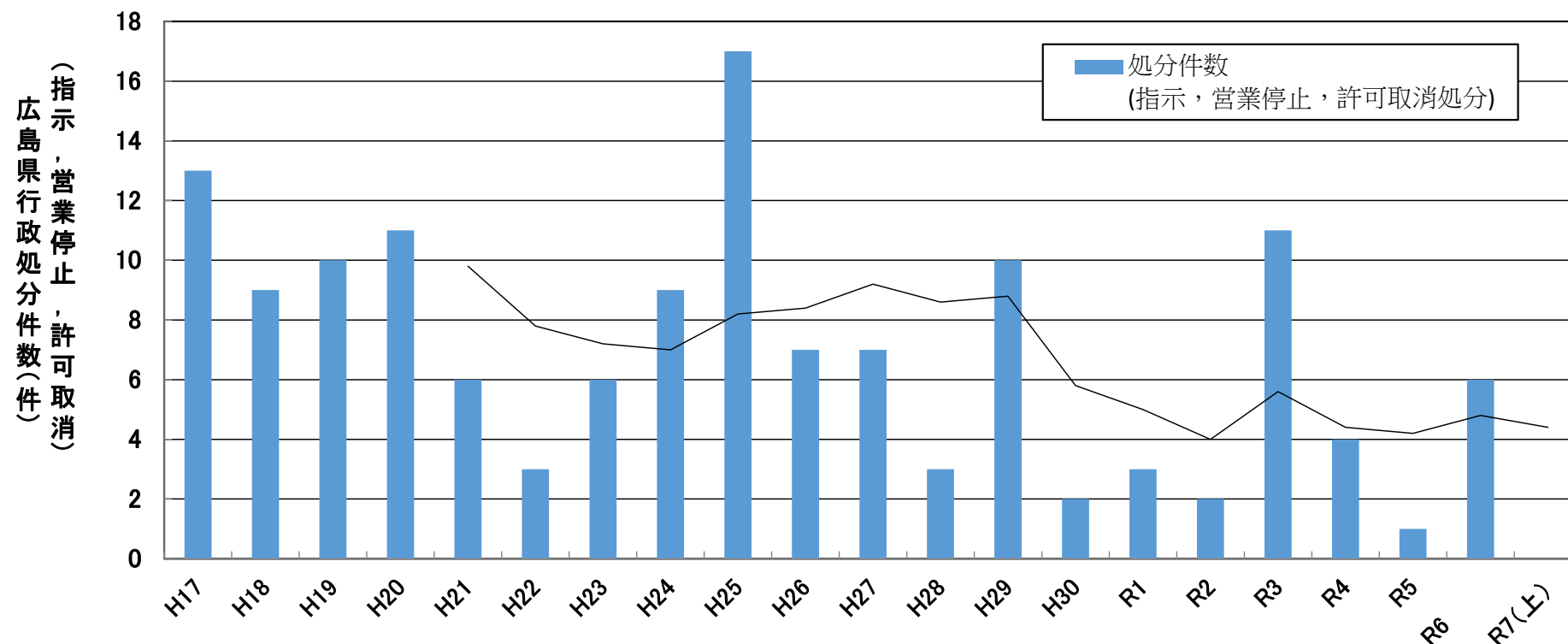
建設業法違反事例について

広島県 土木建築局 建設産業課 建設業G

広島県の建設業法違反による行政処分件数

行政処分件数は、減少傾向、令和6年度は4件の行政処分を行った。（令和7年度上期の行政処分は0件）

平成17年度から令和7年度（上期）までの行政処分件数の推移

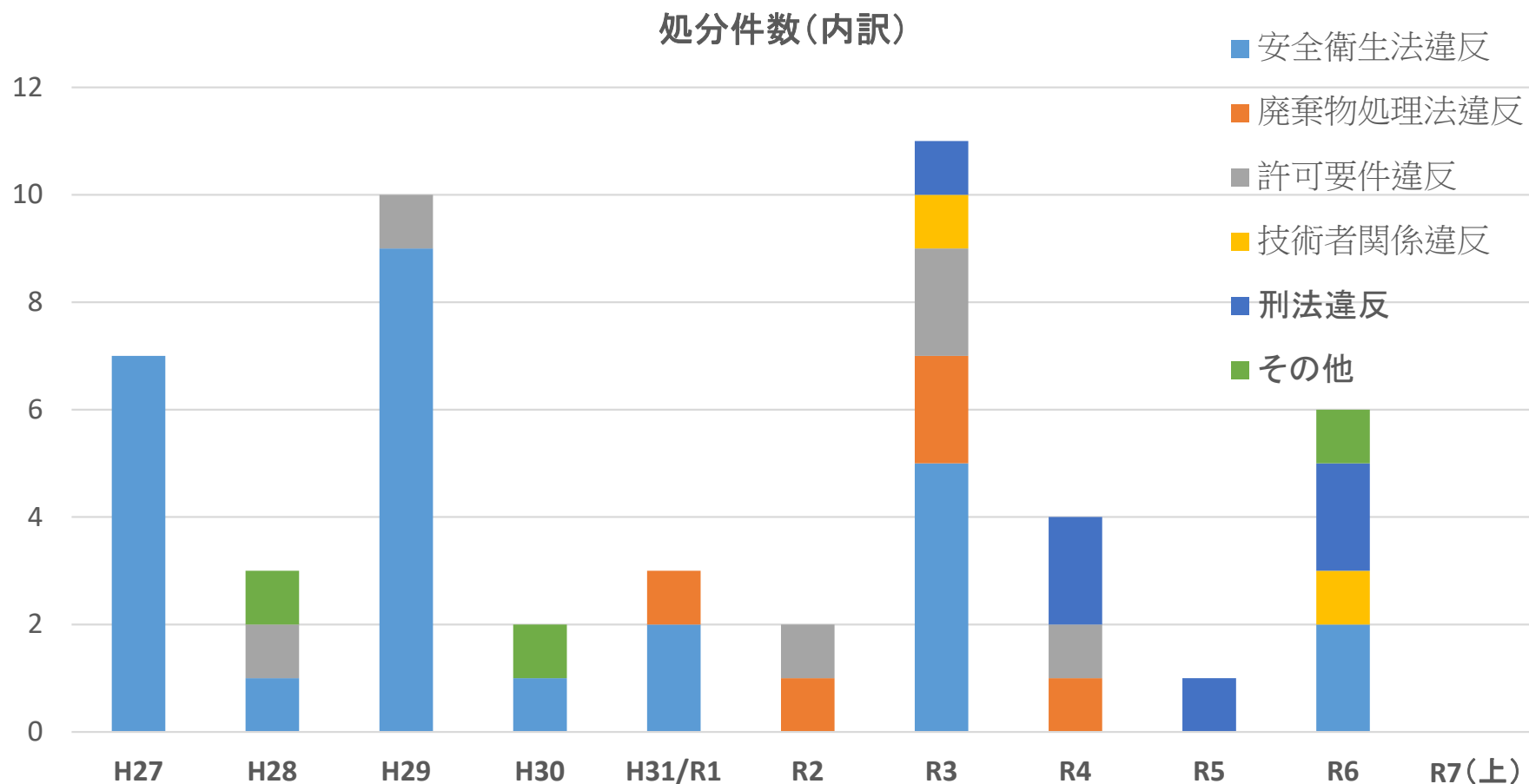


平成17年度から平成30年度の処分件数
最近(R1年度～R7上期)の処分件数
令和6年度の処分件数
令和7年度 9月末時点の処分件数

平均約8件
平均約4件 ↓
6件
0件

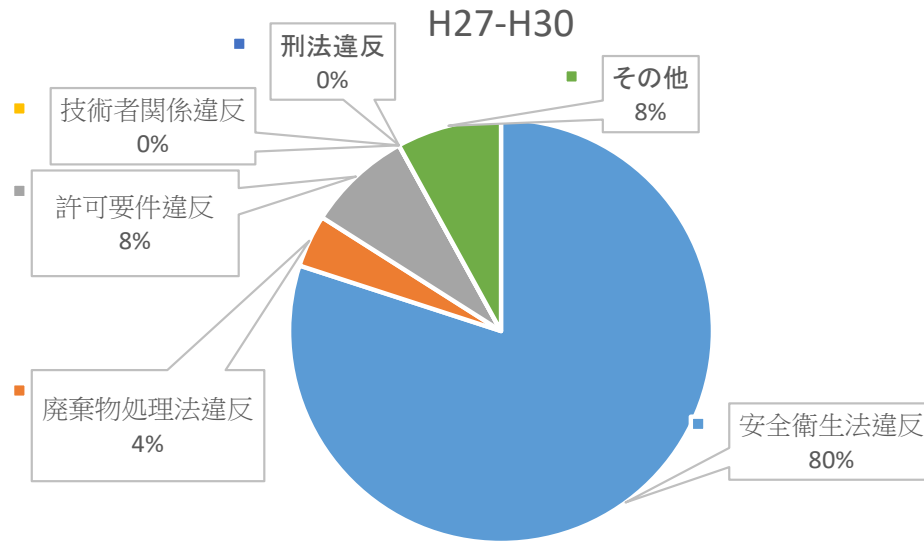
広島県の建設業法違反の内容

従来は労働安全衛生法違反による指示及び営業の停止が多数を占める。
近年は、廃棄物処理法違反、刑法違反、許可要件違反、技術者関係違反などである。



広島県の建設業法違反内容の推移

従来



減少した違反

安全衛生法違反
80%→33%

増加した違反

廃棄物処理法違反

4%→19%

刑法違反

0%→22%

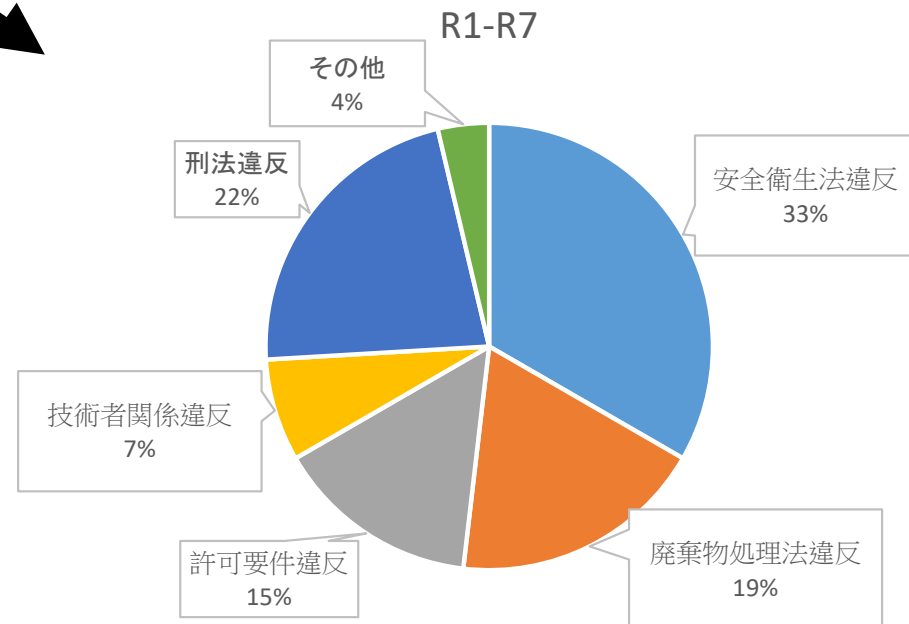
技術者関係違反

0%→7%

許可要件違反

8%→15%

近年



建設業法違反事例【令和6年度～令和7年度上期】

令和6年度～令和7年度上期は6件発生、建設業法第28条（指示及び営業の停止）、に基づく行政処分を行った。

処分内容は広島県のホームページで公表しており、報道に情報提供している。

【刑法違反】

2件発生、公契約関係競売等妨害。

これらの違反は長期の営業停止になり、社会的制裁も受けることを認識し法令順守をお願いします。

【労働安全衛生法違反】

2件発生、転落事故により、4日以上休業したにもかかわらず、労働者死傷病報告書を提出しなかった等。

日頃から労働災害の防止に努めてください。

【技術者関係違反】

1件発生、主任技術者の専任義務違反。

主任技術者の専任義務違反は建設業法 26条違反になり、行政処分の対象になりますので注意してください。

【その他】

1件発生、営業所所在地の不確知

建設業法違反事例の傾向

令和3年以降、従来の労働安全衛生法違反に加え、刑法違反が増えてきている。(刑法違反： 法人税法違反1件、談合・贈賄等5件)

刑法違反、特に談合・贈賄等は60日～1年と長期間の営業停止となり、会社の存続にも関わる。

**これまで以上に建設業法、関係法令の遵守にご協力
よろしくお願いします。**



広島県

- 閲覧補助
- 検索
- Language
- 防災情報
- 暮らし・教育・環境・文化
- 健康・福祉・子育て
- 防災・安全
- しごと・産業・観光
- まちづくり・国際交流
- 県政情報

トップページ > 組織でさがす > 土木建築局 > 建設産業課 > 広島県知事が行った建設業法に基づく監督処分情報等

広島県知事が行った建設業法に基づく監督処分情報等

印刷用ページを表示する 掲載日：2025年9月18日

監督処分情報（過去5年間）

監督処分情報（過去5年間）

処分年月日	業 者 名	処分内容	詳細
R7.3.26		指示	PDF (52KB)
R7.3.26		営業停止	PDF (52KB)
R7.1.17		営業停止	PDF (54KB)
R6.12.11		許可取消	PDF (36KB)
R6.9.24		指示	PDF (41KB)
R6.9.24		指示	PDF (57KB)
R5.8.25		営業停止	PDF (60KB)
R4.8.8		許可取消	PDF (39KB)

この記事を見ている人はこんなページも見ています

- 行政処分情報（過去5年間） - ecoひろしま～環境情報サイト～
- 宅地建物取引業者の違反行為に対する監督処分について
- 令和7年11月の記者発表資料 - 記者発表資料
- 広島県報は、条例、規則その他重要な事項を県民の皆さんにお知らせするために、広島県が配信している公報です。 - 広島県報
- 広島県の行政処分等について - 広島県の行政処分について